

(特非) 丸瀬布昆虫同好会

「虫のいえ」を学校に広げよう

活動地域  北海道

「虫のいえ」に木を入れました

課題

これまで学校での「虫」の学びは、教科の中での学習であり、学校周辺に集まる理科の教科書の中の虫の学習が中心で、写真や標本で終えることが多い。虫に触れない子も多い。

目標

市街地の学校に「虫のいえ」を設置し、児童のすぐそばの環境にまだたくさんの生き物がいることを知る。まだ残っている自然を虫を通して体感し、それを守る心を育てたい。



今後の展望

今年度は、市街地の学校に設置した。児童数が多く、思っていたより多くの虫を採集した。昨年度と種類の変化もあり、気象との関係もあると考えられる。次年度は、もう1棟住宅地の学校に設置する。

ひろげる助成

2年目

知識の提供・普及啓発

活動内容と成果

春に市街地の学校の校庭に「虫のいえ」を設置した。子どもたちと一緒に木を入れ虫が集まる環境を作った。このことにより身近な虫へ関心が高まり、秋の木出しの時はもちろん、普段でも、たくさんの虫を観察・採集してくれた。事前事後の調査比較では虫に触れる子、飼育する子が増加した。また、子どもたちの積極的な取り組みで、採集数や種類が多く、その中には北海道では珍しい昆虫もいた。採集した昆虫は同定し、標本にして学校に展示した。同じ町内の2校で採集した虫との種類の違いもみられ、今後の取り組みにいかせるものとなった。



標本を展示。「ほくのつがもえた虫だ」

「虫のいえ」
制作維持管理

3棟

虫のセミナー実施

45人

今年度計画の達成度

100%

目標達成度

70%

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

新型コロナウイルスの影響で、学校・学級閉鎖があり、同好会の参加者を絞らざるを得なくなった。また学校との連携も難しくなった。

■工夫した点

学校との連絡相談は、電話やメール・郵送で行い訪問回数を絞った。活動は感染の合間をぬって行った。

〒099-0203

北海道紋別郡遠軽町丸瀬布中町
3番地

電話：0158-47-3732

E-mail：asari39@gmail.com

HP：https://www.maru-mushi.com

